

神楽会館 だより

KAGURAKAIKAN



10月定期公演 (10月15日) ・緒方三社神楽保存会 (豊後大野市緒方町)
・阿蘇野神楽座 (由布市庄内町)



▲第1幕「神使」阿蘇野神楽座



▲第2幕「五穀舞」緒方三社神楽保存会

あまのわかひこ天若日子が使命を果たさないで、きじ雉を遣わして催促しましたが、天若日子は雉を射殺してしまいます。
たかみくらすびのみこと高皇産霊尊がその矢を突き返したところ、天若日子に命中したという物語です。「返矢」ともいいます。

すさのおのみこと須佐之男命から殺されたおおげつひめのかみ大気都比売神から蚕、稲、粟などが生じたためかみむすびのかみ神産巢日神はこれを農作物の種にしたという物語です。例大祭でもよく舞われ、人気の高い演目です。『ひとぎ』もまかれます。



▲第3幕「天皇遣」阿蘇野神楽座 **チャリ役↑**



▲第4幕「八雲払」緒方三社神楽保存会

あまてらすおおみかみ天照大御神が使者を使わし、国を譲るよう迫る国譲りの物語です。チャリが道化役で登場します。
「たかみくら高御座」「てんこうい天皇位」も同じ内容の物語です。

高天原を追放された須佐之男命が、出雲の川上でやま八岐大蛇に吞まれる運命にあるくしなだひめ櫛名田比売に出会い、八岐大蛇を退治する物語です。

〈来場者の声〉

- {阿蘇神楽座} ●初めて観ましたが、素晴らしかったです。 ●感動しました。
 - これからの若い人たちの成長が楽しみです。 ●13歳のチャリ、これからも頑張ってください。
 - {緒方三社神楽保存会} ●太鼓の音がよかったです。舞も激しくよかったです。 ●八雲の刀がよく切れていました。
 - 五穀舞のお面をつけてない4人の楽しそうな表情がよかったです。
 - {公演全体} ●今後も若い人に継承して長く健在してほしいです。 ●それぞれの団体でリズムも異なり、特色があつてよかった。 ●ファンサービスがよかった。 ●どの演目も太鼓が素晴らしかったです。
- などたくさんの感想をいただきました。ありがとうございました。

次回公演のお知らせ

◆ 11月公演：11月12日(日) 12:30~15:30 (チケット予約受付中)



御嶽神楽 (豊後大野市清川町)

【演目】 「平国」「五穀舞」「天孫降臨」
「岩戸開」「大神」

御嶽神楽は、宝徳元年(1449年)御嶽神社勧請の際に発祥したといわれる神楽です。高い評価を受け、国の重要無形文化財に指定を受けています。過疎による存続危機もありましたが、懸命な保存活動によって、現在も各種公演の出演等、活発に活動しています。

◆ 12月公演：12月17日(日) 12時30分から15時30分(チケット予約受付中)



【出演団体】
浅草流黒松神楽
(豊後大野市犬飼町)

【演目】
「貴見城」・「八雲」



【出演団体】
竹の中神楽保存会
(由布市庄内町)

【演目】
「太平楽」・「日割」

◇チケット予約方法◇ 神楽会館 窓口またはお電話で **TEL0974-35-2372 (8:30~17:00)**
公演の2か月前から予約受付しております。よいお席はお早めにどうぞ。
入場料：一般 1,000円 中学生以下 500円 (当日は500円増)
事前予約がお得です!前日までにご予約下さい。

ホールご利用について

神楽会館のホールは、発表会や講演会、総会など様々な用途でご利用いただけます。お気軽にご相談ください。



客席数は240席
プロジェクターや
スクリーンも完備

椅子を収納すると



平土間としても利用できます。サークルの練習や軽スポーツなど。



<編集・発行> 豊後大野市神楽会館 〒879-6903 大分県豊後大野市清川町砂田810番地

HP: <https://www.kagura-kaikan.jp> TEL0974-35-2372